

エチオピア：「1. 土地収用などの政策に反対する者の家族の当局による取扱い」および「2. エチオピア＝エリトリア国境争いに係るアディス・アベバ連邦政府の決定に反対する者に対する当局による取扱い」に関する情報

エチオピアの「1. 土地収用などの政策に反対する者の家族の当局による取扱い」および「2. エチオピア＝エリトリア国境争いに係るアディス・アベバ連邦政府の決定に反対する者に対する当局による取扱い」に関する調査依頼に対し、難民研究フォーラムが規定の時間的制約の中で調査したところ、関連しうる情報として以下の情報が見つかりました。

1. 土地収用などの政策に反対する者およびその家族の当局による取扱い.....	1
(1) 土地収用問題.....	1
(2) 政府又は武装勢力等から敵対者と見なされた者の家族の取扱い.....	3
2. エチオピア＝エリトリア国境争いに係るアディス・アベバ連邦政府の決定に反対する者に対する攻撃.....	5
参照：.....	7

1. 土地収用などの政策に反対する者およびその家族の当局による取扱い

(1) 土地収用問題

① ティグライ州の行政府による土地収用

ア ACLED データベース (2021年6月21日閲覧)

ティグライ州における行政府による土地収用に反対する者の取扱いに関する出来事について、ACLED データベースで検索したところ、下記の情報が見つかりました。

日付：2020年6月2日

州：ティグライ州 郡：カフタ・フメラ [Kafta Humera] 場所：ウエルカイト [Welkait]

情報源：Ethiopia Live Updates

概要：2020年6月2日、Qorarit 町(ティグライ州ウエルカイト)の政治運動「Fenqel」が組織したデモ隊は、地方行政とティグライ州ウエルカイトの土地境界分割案に反対する2日目のデモをに行った。デモ参加者はまた、約7年前の土地境界再構築の際に奪われた土地の支払いを要求した。若者らが道路を封鎖したり、警察に石を投げたりしたため、警察が介入し、45人を逮捕した。[規模=45人以上] (ACLED 事件 ID : ETH5565)

日付：2020年6月1日

州：ティグライ州 郡：カフタ・フメラ [Kafta Humera] 場所：ウエルカイト

情報源：Ethiopia Live Updates

概要：2020年6月1日、Qorarit町(ティグライ州ウォルケイト)の政治運動「Fenqel」が主催するデモ隊が、ティグライ州ウエルカイトの地方行政と境界線分割案に反対するデモを行った。デモ参加者はまた、約7年前の土地境界再設定の際に奪われた土地の支払いを要求した。若者らが道路を封鎖したり、警察に石を投げたりしたため、警察が介入し、45人を逮捕した。[規模=45人以上] (ACLED 事件 ID：ETH5564)

日付：2020年5月27日

州：ティグライ州 郡：ヒンタロ [Hintalo] 場所：ヒンタロ [Hintalo]

情報源：BBC News

概要：2020年5月27日、ヒンタロ・ワジラト郡(ティグライ州)では、住民が地方自治と道路閉鎖や地方自治境界線の再設定の決定に抗議した。抗議活動は平和的で、衝突や介入の報告はなかった。[規模=報告なし] (ACLED 事件 ID：ETH5563)

日付：2020年5月26日

州：ティグライ州 郡：メケレ [Mekelle] 場所：メケレ [Mekelle]

情報源：Ethiopia Live Updates

概要：2020年5月26日の週、ティグライ州(場所は不特定)で複数の抗議活動が報告された。デモ参加者は、雇用の不足、地域の統治、土地境界線などに対して非難した。[規模=報告なし] (ACLED 事件 ID：ETH5562)

日付：2018年10月25日

州：ティグライ州 郡：アラマタ [Alamata town] 場所：アラマタ [Alamata]

情報源：ESAT

概要：10月25日、アラマタ(ティグライ州 Debubawi)では、アムハラ民族の活動家らが、ティグライ州の行政官による強制的な占領と土地境界の再設定に反対するデモを続けていた。[規模=報告なし] (ACLED 事件 ID：ETH4902)

日付：2018年10月24日

州：ティグライ州 郡：アラマタ 場所：アラマタ

情報源：Oromiya Media Network

概要：、アラマタ（ティグライ州 Debubawi）では、アムハラ民族の活動家らが、ティグライ州の行政官による強制的な占領と土地境界の再設定に反対するデモを続けていた。[規模＝報告なし]（ACLED 事件 ID：ETH4897）

日付：2018年10月18日

州：ティグライ州 郡：アラマタ 場所：アラマタ

情報源：Twitter

概要：10月21日、アラマタ（ティグライ州）では、ティグライ州特殊部隊が、ティグライ州の行政官による強制的な占拠と土地境界の再設定に抗議するアムハラ族の活動家らに銃撃を加えた。ティグライ州の治安部隊は、6人の抗議者を殺害し、20人以上を負傷させた。[規模＝報告なし]（ACLED 事件 ID：ETH4895）

② 2014年のアディスアベバ・オロミア特別地域統合開発マスタープラン（通称「マスタープラン」）

マスタープランに関連する情報は、難民研究フォーラムの出身国情報：エチオピア [https://www.refugeestudies.jp/wp/wp-content/uploads/2021/05/COI_ETH_210412.pdf] の「マスタープラン（土地収用計画）の反対者の取扱い」セクションをご覧ください。

(2) 政府又は武装勢力等から敵対者と見なされた者の家族の取扱い

ア DIS [「エチオピア：反政府の諸政党 - 最近の変化」](#) EASO (2021年3月26日)

2.1 TPLF

…Terrence Lyons は、TPLF の指導部の中には、スーダンや他の国に逃れた者もいると述べている。同氏の評価では、TPLF の中堅又は高位の幹部は、政治的な動機でエチオピア政府に告発されることを恐れる理由があるとしている。また、TPLF のリーダーの家族についても、政府がその特定のリーダーを探している場合には危険にさらされる可能性もある。しかし、同氏は、一般の TPLF メンバーが政治的な動機で告発される危険性があるとは考えていない。

…

2.3 OFC

…

Terrence Lyons は、OFC のメンバーの中には逮捕される危険性のある者もいるが、何の問題もなく自由に行動できる者もたくさんいると述べた。同氏は、一般の OFC メンバーの多くが投獄されたり、政治的な動機で起訴されたりすることはないと考えている。高位の OFC メンバー（地域の党首など）であれば、治安部隊に自宅を訪問された経験があるかもしれない。また、政治的に動機づけられた訴追

は、主に親族よりも積極的な政治指導者を対象としていると思われる。

...

イ DIS「[エチオピア：政治状況および反対派の取扱い](#)」refworld（2018年10月10日）

5.2.1. OLFは、人口の約35%を占めるエチオピアで最も人口の多い地域であるオロミア地域の自治確保のための闘争に積極的に取り組んでいる。2件の情報源によると、OLFはエチオピアの政党としてはもはや活動的ではない。過去3年間、人々は反動の恐れから党から距離を置き、党の指導者はエリトリアに亡命した。以前は個人がOLFに関与している、又は組織に属しているとみなされる若しくは実際に所属していることは大きなリスクであった、といくつかの情報源で見解が一致している。そして、このリスクはOLF活動家であるとみなされている人々の家族にも及んでいた。疑わしいメールや電話を受信するような些細なことで「関与」とみなされる場合がある。

※ 難民研究フォーラム「出身国情報：エチオピア」（2021年4月12日版）

ウ DRC「[カントリー・レビュー：エチオピア](#)」（2016年12月）

2. 個別のリスク・プロフィール（危険がある人物像）

2.1. 野党との関係が疑われる者

野党で、特に OFC および UDJ の、構成員または関与を疑われる者は、EPRDF による人権侵害に対して脆弱である可能性がある。2015年の国政選挙に向けて、野党党員の逮捕、拘留、その他の虐待の報告があった。野党党員の疑いがある者の家族もエチオピア政府の標的となる可能性がある。

※ 難民研究フォーラム「出身国情報：エチオピア」（2021年4月12日版）

エ ARC「[エチオピアに関するCOIクエリー回答：マスタープラン；OLFメンバーとその家族；政治的に活動的でないオロモ人への国家機関による不利な取扱い](#)」refworld（2016年9月7日）

政治的反対派の家族の取扱い

反体制派と思われる人々の家族の状況について、2015年の出来事をまとめた米 국무省の報告書では、「治安部隊は、政府に尋問をしたい者の家族を引き続き拘束した」と報告している¹⁸²。ヒューマン・ライツ・ウォッチの2015年の年次報告書では、「政府は、反体制派と思われる人物の家族や友人の電話を定期的に監視・録

¹⁸² U.S. Department of State, Country Report on Human Rights Practices 2015 – Ethiopia, 13 April 2016, f. Arbitrary Interference with Privacy, Family, Home, or Correspondence

音し、非常に侵入性の高いスパイウェアでデジタル通信を傍受している」と指摘している¹⁸³。ヒューマン・ライツ・ウォッチは、2015年1月の「エチオピアにおける報道の自由の侵害」に関する報告書の中で、「国外に亡命した家族がVOA（ボイス・オブ・アメリカ）やESAT（エチオピア衛星放送局）に出演すると、エチオピア国内の家族が標的にされたと述べる者たちもいた」と報告している¹⁸⁴。

ヒューマン・ライツ・ウォッチは、2016年6月の「エチオピアのオロモ族の抗議活動に対する殺害と逮捕」に関する報告書の中で、「個人がエチオピアを脱出した後も、残った家族が報復の危険にさらされる可能性がある」と考察している¹⁸⁵。また、抗議活動後の逮捕については、「治安当局が学生に圧力をかけるために家族を逮捕することがあるが、これは集団的懲罰の一種である」と指摘している。ヒューマン・ライツ・ウォッチは、指名手配中の学生の両親や配偶者が、その学生に当局に出頭するよう説得するために逮捕されたケースを10件記録した。ヒューマン・ライツ・ウォッチなどは、過去にもオロミア州で同様の手口があったことを記録している¹⁸⁶。

オ [IRBC「情報請求への回答 \[ETH102699.E\] エチオピア：野党（特に統一民主連合（CUD） 党員の親族の取扱い（2006年 - 2007年）」](#) [refworld](#)（2008年1月4日）

ヒューマン・ライツ・ウォッチ（HRW）によると、エチオピア東部のソマリア独立運動であるオガデン民族解放戦線（ONLF）のメンバーと疑われる者の親族が治安部隊によって恣意的に拘束され、「ONLFに親族がいると疑われた少なくとも20家族がラクダを没収された」（2007年7月4日）。

2. エチオピア＝エリトリア国境争いに係るアディス・アベバ連邦政府の決定に反対する者に対する攻撃

エチオピア＝エリトリア国境争いに係るアディス・アベバ連邦政府の決定に反対する者に対する攻撃に関する情報は、難民研究フォーラムが規定の時間的制約の中で調査したところ、参照にした情報源からは見つけられませんでした。

¹⁸³ 4 Human Rights Watch, “Journalism Is Not a Crime”: Violations of Media Freedoms in Ethiopia, 21 January 2015, Targeting of Sources, Interviewees, and Informants p.28

¹⁸⁴ Human Rights Watch, “Journalism Is Not a Crime”: Violations of Media Freedoms in Ethiopia, 21 January 2015, Targeting of Sources, Interviewees, and Informants p.28

¹⁸⁵ Human Rights Watch, ‘Such a Brutal Crackdown’: Killings and Arrests in Response to Ethiopia’s Oromo Protests, June 2016, Methodology p.12

¹⁸⁶ Human Rights Watch, ‘Such a Brutal Crackdown’: Killings and Arrests in Response to Ethiopia’s Oromo Protests, June 2016, Arrests After Protests p.29

エチオピア＝エリトリア和平協定および協定に基づく土地「割譲」へのTPLFの反応について、下記の一部の情報を記載しました。

ア ACAPS「[エチオピア:ティグライ危機前の状況](#)」reliefweb (2021年2月23日)

ティグライの政治史

...

2018～2020：2018年から2020年にかけて、連邦政府とTPLFの間の緊張が着実に高まった。新首相は過去からの脱却を示すことに熱心で、文民政府および政府軍の機関におけるティグライ人の高官の数を大幅に減らした。首相としての最初の行動の1つは、2018年7月9日のエリトリア政府との和平協定の締結であり、このプロセスからTPLFは排除されていると感じていた(ICG 16/12/2019; ISS 11/11/2020; UN 10/07/2018)。TPLFのエリートは大部分がメケレに撤退し、首相が2019年末にEPRDFを解散して、より中央集権的な新党「繁栄党」を創設した際には、そのプロセスへの参加を拒否した(ICG 11/02/2021)。

...

イ EASO「[EASO COIクエリー:ティグライ州の治安状況 2020年3月1日から2021年2月28日まで](#)」(2021年3月30日)

2. ティグライ州の治安状況

2.1 ティグライでの紛争の概観

...

...11月19日、エチオピア軍が、エリトリア軍と共に、無差別砲撃と銃撃により数百人の民間人を殺害して、避難を余儀なくさせ、Axumを奪取した。

...

複数の情報源によると、エリトリア軍もこの紛争に関与していた。複数のアナリストによると、TPLFは、その地域がエリトリアと国境を接しているが、エリトリア人民解放戦線(EPLF)にとって「敵」であり、「エチオピアとエリトリアの関係改善の障害」であると考えられている。アディスアベバとアスマラの両国政府はエリトリアの関与を否定しており、エチオピアのケネア・ヤデタ国防相は「軍が外部から追加支援を要請する理由はない」と述べ、エリトリアのオスマン・サレ・モハメッド外相は「これは内戦であり、我々は紛争に関与していない」と述べた。しかし、アビイー首相は、「TPLFが最初にエチオピア兵を攻撃し、ティグライ州の基地を奪ったとき、エリトリアは退却するエチオピア兵に食事を与え、衣服を着せ、武装させた」ことを認めている。...

TPLFのメンバーや支持者と見なされる者の現在の取扱いについては、難民研究フォーラムの出身国情報：エチオピア [<https://www.refugeestudies.jp/wp/wp->

content/uploads/2021/05/COI_ETH_210412.pdf] の「TPLF 構成員の状況、ティグライ州における政治活動」セクションをご覧ください。

参照：

(報告書等)

- オーストラリア外務貿易省 (DFAT) 「DFAT Country Information Report – Ethiopia [DFAT 出身国情報報告 エチオピア]」(2020年8月12日)、online : <https://www.dfat.gov.au/sites/default/files/country-information-report-ethiopia.pdf>
- デンマーク難民評議会 (DRC) 「Country Review: Ethiopia [カントリー・レビュー：エチオピア]」(2016年12月)、online : <https://drc.ngo/media/wfskt1pt/country-review-ethiopia-december-2016.pdf>
- 欧州難民支援機関 (EASO) 「EASO COI Query: Security situation in Tigray region between 1 March 2020 - 28 February 2021 [EASO COI クエリー：ティグライ州の治安状況 2020年3月1日から2021年2月28日まで]」(2021年3月30日)、online : https://coi.easo.europa.eu/administration/easo/PLib/2021_03_Q-02_EASO_COI_QUERY_Ethiopia_Tigray.pdf

(データベース)

欧州難民支援機関 (EASO)

- _____. デンマーク移民機関 (DIS) 「Ethiopia: Political opposition parties – recent developments [エチオピア：反政府の諸政党 - 最近の変化]」(2021年3月26日)、online : https://coi.easo.europa.eu/administration/denmark/PLib/COI_report_ethiopia_political_opposition_parties_mar_2021.pdf

ecoi.net

- _____. ドイツ連邦移民難民庁 (BAMF) 「[Länderreport 33, Äthiopien: Allgemeine politische Lage \[国別報告 33 号 エチオピア：一般的な政治状況\]](#)」(2021年5月)、online : https://coi.easo.europa.eu/administration/germany/PLib/DE_BAMF_Laenderreport_33_Aethiopien_May-2021.pdf

Refworld

- _____. 難民調査センター (ARC) 「Ethiopia COI Query Responses: The Master Plan; OLF members and their family members; Ill-treatment by State agents of Oromo persons who are not politically active [エチオピアに関する COI クエリー回答：マスタープラン；OLF メンバーとその家族；政治的に活動的でないオロモ人への国家機関による不利な取扱い]」(2016年9月7日)、online : <https://www.refworld.org/docid/57cff8c14.html>
- _____. デンマーク移民機関 (DIS) 「Ethiopia: Political situation and treatment of opposition [エチオピア：政治状況および反対派の取扱い]」(2018年10月10日)、online :

<https://www.refworld.org/docid/5beadac74.html>

_____. カナダ移民難民委員会 (IRBC) 「情報請求への回答 [ETH102699.E] エチオピア：野党（特に統一民主連合 (CUD) 党員の親族の取扱い (2006年 - 2007年)」 refworld (2008年1月4日)、online : <https://www.refworld.org/docid/57cff8c14.html>

Reliefweb

_____. ACAPS 「[ETHIOPIA: The Pre-crisis situation in Tigray \[エチオピア：ティグライ危機前の状況 - 二次データ・レビュー\]](#)」 (2021年2月23日)、online : https://reliefweb.int/sites/reliefweb.int/files/resources/20210223_acaps_secondary_data_review_ethiopia_pre-crisis_situation_in_tigray.pdf

_____. View Original 「Ethiopia to Return Land in Bid for Peace with Eritrea」 (2018年6月18日)、online : <https://reliefweb.int/report/ethiopia/ethiopia-return-land-bid-peace-eritrea>

The Armed Conflict Location & Event Data Project (ACLED)、online : <https://acleddata.com/#/dashboard>

(記事等)

BBC 「Remembering Eritrea-Ethiopia border war: Africa's unfinished conflict」 (2018年5月6日)、online : <https://www.bbc.com/news/world-africa-44004212>

Reuters 「On Ethiopia-Eritrea frontline, anger at Addis' olive branch」 (2018年6月11日)、online : <https://www.reuters.com/article/us-ethiopia-eritrea-idUSKBN1J71UM>

Tesfa News 「Tigray People Protests Implementation of Peace Deal With Eritrea」 (2018年6月11日)、online : <https://tesfanews.net/tigray-protest-algiers-agreement-implementation-eritrea/>

Ethiopia Observer 「Irob Protests in Tigray Display Local Obstacles to Implementing Eritrea Peace Deal」 (2018年6月11日)、online : <https://www.ethiopiaobserver.com/2018/06/11/irob-protests-in-tigray-display-local-obstacles-to-implementing-eritrea-peace-deal/>